

「下水道新技術研究発表会」 開催のご案内

下水道機構は平成4年9月の設立以来、公共団体や民間企業とともに下水道新技術の研究開発を行い、その成果を新技術研究所年報、年報ダイジェスト、技術マニュアル等の発刊によって、新技術の周知に努めております。このたび、下水道機構の年度研究成果の紹介とその普及促進を目的として、「第14回下水道新技術研究発表会」を開催いたします。

1. 開催日時・場所

場 所	開 催 日 時	会 場	定 員
東 京	平成21年3月13日（金） 13：00～17：00	発明会館 東京都港区虎ノ門2-9-14	250名
大 阪	平成21年3月19日（木） 13：00～17：00	大阪科学技術センター 大阪市西区靱本町1-8-4	250名

2. 発表課題 (別途、下水道機構ホームページにプログラム等を掲載いたします)
3. 参加費 無 料
4. 申込み 専用の申込用紙をホームページから印刷し、FAXにてお申し込み下さい。
5. 問合せ先 (財)下水道新技術推進機構 企画部 田村, 村山
TEL 03-5228-6556 FAX 03-5228-6512

2007年度 下水道新技術研究所年報を発刊

2007年度下水道新技術研究所年報は、下水道機構が行った調査研究、審査証明の年次報告をまとめたものです。今年度からその概要をできるだけ早く関係者に披露するため、要約版を7月に先行して発刊し、このたび本編としての本年報を発刊しました。要約版と同様のデザインとし、より美しく丈夫になりました。

本年報には、2007年度に完了した研究課題のうち、計画部門9編、建設部門（管路・水処理・汚泥処理）6編、維持管理部門1編の報告が収録されています。また、2008年度以降に継続する課題の中間報告として、計画部門1編、建設部門4編の報告が収録されています。建設技術審査証明事業では要約版の再掲となりますが、水処理設備2件、汚泥処理設備2件、その他設備2件、工法3件、資機材14件、更生技術13件がまとめられています。

調査研究・審査証明の報告以外では、研究成果発表実績一覧を年次更新したほか、今回より**年度事業報告を新たに追加**しました。管理運営事項と事業報告（1研究事業、2評価事業、3研修事業、4普及・出版事業）について、下水道機構の全体的な業務状況が記載されていますので、ご覧ください。なお、寄付行為、予算・決算、収支等の財務情報は本報には掲載していませんがホームページの事業概要に公表しています。調査研究の要約の英語版をAbstract編にまとめておりますので、和文の要約と両方見たい方は、和文のほうは【要約版】を参照ください。



問い合わせは企画部まで TEL：03-5228-6556 E-mail：jiwet@jiwet.or.jp